

- 1) セッションのねらい
- 2) 演習
- 3) 総括

1) セッションのねらい

擬音語・擬態語は、語学教育において軽視される傾向があり、独立した語彙 (Lexem) として学習対象にされない傾向すらある。その結果、大学院レベルの日本学学生でも、日本語の擬音語・擬態語を学習した経験はおしなべて乏しい。また、通訳を志す者にとっては、日本語の擬音語・擬態語をいかに適切なドイツ語に訳出するか、実践で戸惑う要因にもなり得る。

日本語の擬音語・擬態語をドイツ語に置き換える場合、動詞や副詞句などで言い換えざるを得ないことは容易に推察できる。これを演習によって確認するとともに、通訳の現場で役立つような言い回しがあれば、リストアップしておきたい。

2) 演習

1. 生徒がこっそり教室に入ってきた。

schleichend, einschleichend, sich einschleichen, huschen

2. 答案をびりびりと破る。

zerreißen „reißen“ にびりびりという音のニュアンス
zerfetzen

3. すやすや居眠りする。

seelenruhig, friedlich, wie ein Engel, vor sich hin schlummern

4. くすくす笑う。

kichern, glucksen (古)

5. ゲラゲラ笑う。

lauthals lachen, schallend lachen, brüllend lachen (やや下品?), sich kaputt lachen

6. 鉛筆でカリカリと音を立てて書く。

kritzeln (読みにくい字でかきつける行為)
kratzen (カリカリという音のニュアンスがある)

7. ぼーっと外を眺める

teilnahmslos, abwesend, vor sich hin träumen,

8. ツンツンとつついて注意する

anstupsen

9. こっくりこっくりと居眠りする。

immer wieder einnicken, immer wieder auf die Brust fallen

10. ギラギラと照りつける太陽。

grelle Sonne,
Die Sonne brennt/ knallt.

11. 野心で目がギラギラしている。

Die Augen strahlen vor Ehrgeiz.
Sein Ehrgeiz spiegelt sich in seinen Augen.

wild funkeln, irre leuchten

<参考> Seine Augen brennen vor Wut. 彼の目は怒りに燃えている。
glühen ホラー映画のような赤い目

12. 子供の目がキラキラと輝く

Die Augen des Kindes strahlten vor Freude.
Beim Anblick des Geschenks funkelten die Augen des Kindes.
mit leuchtenden Augen
<参考> glitzern キラリ

13. 汗で背中がベタベタだ。

Er triefte vor Schweiß.
Das T-Shirt klebte an seinem Körper.
verschwitzt, klebrig
<参考> ベトベト bappig, pappig

14. 船(おもちゃのアヒルが)がお風呂にプカプカ浮いている。

vor sich hintreiben
schaukeln
auf den Wellen schaukeln
im Wasser treiben
<コメント> いずれも池や海なら良いが、バスタブでは狭すぎるのでは、
という違和感が指摘される。

15. ふわふわの泡のお風呂。

fluffig, luftig
<コメント> Schaum という単語の語感に「ふわふわ」とした感じがある。

16. ゴシゴシと身体を洗う。

rubbeln
schrubben ブラシで力強く洗うイメージ
schaben ガリガリこすらず、汚れや塗装などの薄い層を注意深くそぎ落とす感じ。
Spätzle、かつおぶしなども schaben して製造する。

17. 風呂から出てさっぱりしました。

erfrischt
Nach dem Baden fühlte ich mich wieder wie ein Mensch.
土木作業や、日本からのフライト後などであればこの表現がぴったり。

18. 床がびしょびしょだ。

Der Boden ist klitschnass/ klatschnass!
pitsch(e)- patsch(e) nass/ pitsch-nass 雨に降られてびしょ濡れ。

19. 日焼け後の肌がヒリヒリする。

Nach dem Sonnenbrand brennt die Haut.

20. 花びらがひらひらと散る。

Die Blüten fallen tänzelnd zum Boden/ schweben langsam zu Boden.

21. 花見客がワイワイと騒ぐ。

lautstark/ fröhlich/ ausgelassen feiern,
feuchtfröhlich = angeheitert 少しお酒を飲んでいるが、ひどく酔っぱらってはいない

22. 子供が迷子になり、**おろおろ**している母親。
Die Mutter schaute verzweifelt nach ihrem Kind.
Die Mutter irrte verzweifelt auf der Suche nach ihrem Kind umher.
23. おにぎりが**コロコロ**と転がる。
kullern が適当だが、hinweg, hinunter fort などと続けて方向性を明確にする必要がある。
24. **チラチラ**と見ている。
schielen, jm verstohlene Blicke zuwerfen
25. 提灯が**ゆらゆら**と揺れている。
Die Laterne wiegte sich im Wind
26. **きょろきょろ**見回す。
Sie warf Blicke um sich und suchte Franz.
unruhig um sich schauen
suchend umher schauen
27. ビールを**ごくごく**と飲む。
gluck gluck
in einem Zug/ in großen Zügen austrinken 一気に飲む感じで「ごくごく」の音ではない
genüsslich おいしそうに飲む
- <コメント> ビールの国なのに「おいしそうにごくごく飲む」に相当するドイツ語を探すのに意外にも苦勞。ドイツでは飲食の際に音を立てることが下品なので、「美味しそうに音をたてる」という概念そのものが成り立たない、したがってそのような言葉も使われないのではないかと推察。
- <参考> nippen ちびちび飲む
28. 子供がおいしそうにパンを**ぱくぱく**食べる。
mampfen
mümmeln ウサギのように前歯でちまちま食べる
29. **もぐもぐ**食べる
genüsslich kauen
30. イヌが**クンクン**と匂いをかいでいる。
schnuppern かぐ
schnüffeln かぎまわる
31. **ズルズル**と音をたててそばを食べる
schlürfen
<参考> hochziehen 鼻をズルズルする
32. 顔の**ブツブツ**がヒリヒリ痛む。
Der Ausschlag brennt ヒリヒリ/juckt むずむずする。
33. 胃が**キリキリ**と痛む。
stechender Schmerz 刺すような痛み
以下は緊張など心因性の痛み

Das bereitet mir Bauchschmerzen.
Mein Magen zieht sich zusammen.

34. 手をパンパンとはたいて汚れ（ホコリ）を落とす。
klopfen, den Dreck abklopfen
35. ゴミ袋をキュッと締める。
fest zuziehen
36. 枯葉を集めた袋をドサッとおろす。
hinlumpsen, mit Schwung hinschmeißen, schwungvoll absetzen
37. 紙の束をドサッと机に置く。
auf den Tisch hinschmeißen
hinsetzen
hinklatschen
knallen
hieven
38. さっさと帰りなさい。
zügig, geschwind
Mach, dass du heimkommst.
Mach dich vom Acker.
Zieh Leine!
39. じーっと眺める
starren, glotzen, fixieren,
angaffen 口をあぐりとあけて眺めている感じ
40. ドキドキと、ときめく。
Mein Herz hüpfte/ klopfte vor Freude.
Herzklopfen bekommen
41. ノンビリひるねをする。
gemütlich, gemächlich, entspannt, relaxt
42. (プールの床が) ヌルヌルしている。
glitschig
rutschig (どちらかという、ツルツルに相当)
43. 納豆がネバネバしている。
Faden ziehen
44. バスがずらりと並んでいる。
aufgereiht, wie Hühner auf der Stange, in Reih und Glied, aneinander, wie aufgefädelt
45. ごちゃごちゃとうるさいことを言う。
durcheinander
Er ist so umständlich.
Er spricht immer dazwischen.
Er stört.
46. ブツブツ文句を言う。

murmeln, brummeln, grummeln
in seinen Bart hinein sprechen

47. ぐずぐず言う (足を引っ張る)。
Diskussion aufhalten
um den heißen Brei herumreden

48. ガミガミ言う (autoritär)。
herumbrüllen, jn fertig machen, jn zur Schnecke machen
tadeln (指導者などが叱責する)

49. ぶつくさ言う (不平不満を言う)。
motzen

50. ねちねち言う (hartnäckig, しつこい感じ)。
sticheln,
auf die Nerven gehen,
nachtragender Mensch ネチネチした人間
Er stellte stichelnde Fragen. (意地悪く) ネチネチと質問する。

51. ワクワクします。
vorfreudig
Er platzt fast vor Freude.
Er kann seinen ersten Schultag kaum erwarten.

総括

- ・ 擬音語・擬態語は、くだけた話し言葉で多用されるため、会議通訳の現場で使うことはまれだろう。
- ・ セッション中に積極的に訳語を提案してくれたのは、主に、バイリンガル環境で育った参加者であったが、これは「擬音語・擬態語の多くが話し言葉や口語である」事実を裏付ける現象であった。
- ・ テレビやラジオのコマーシャル (話し言葉) であれば「ワクワクする」などとして、擬態語を効果的に使えそうだが、雑誌の広告 (書き言葉) ならば「躍動感」などと、インパクトのある漢語を使ったほうが効果的なケースもあるだろう。

《通訳の現場においては以下の2点が重要であろう》

1) 日本語のアウトプットの場合、擬音語・擬態語を使うと、口語的 (場合によっては効果的) な日本語表現となり、副詞 (句) を使えば、文体レベルが上がる。

例) ニコニコ笑う → ほがらかに笑う

例) ワクワクするような車 → 心躍る車

例) ドキドキする → 胸が高鳴る

2) ドイツ語のアウトプットの場合、日本語ネイティブのスピーカーが、擬音語・擬態語を使った時、ドイツ語ネイティブの通訳者にとっては、このニュアンスを正確に汲み取ること、日本語ネイティブの通訳者にとっては、これを迅速かつ適切にドイツ語の副詞 (句)、動詞などに置き換えることが課題である。いずれも通訳の現場でつまづく原因となり得るので、このセッションで擬音語・擬態語にあらためて注目し、注意を喚起したことは有意義であった。